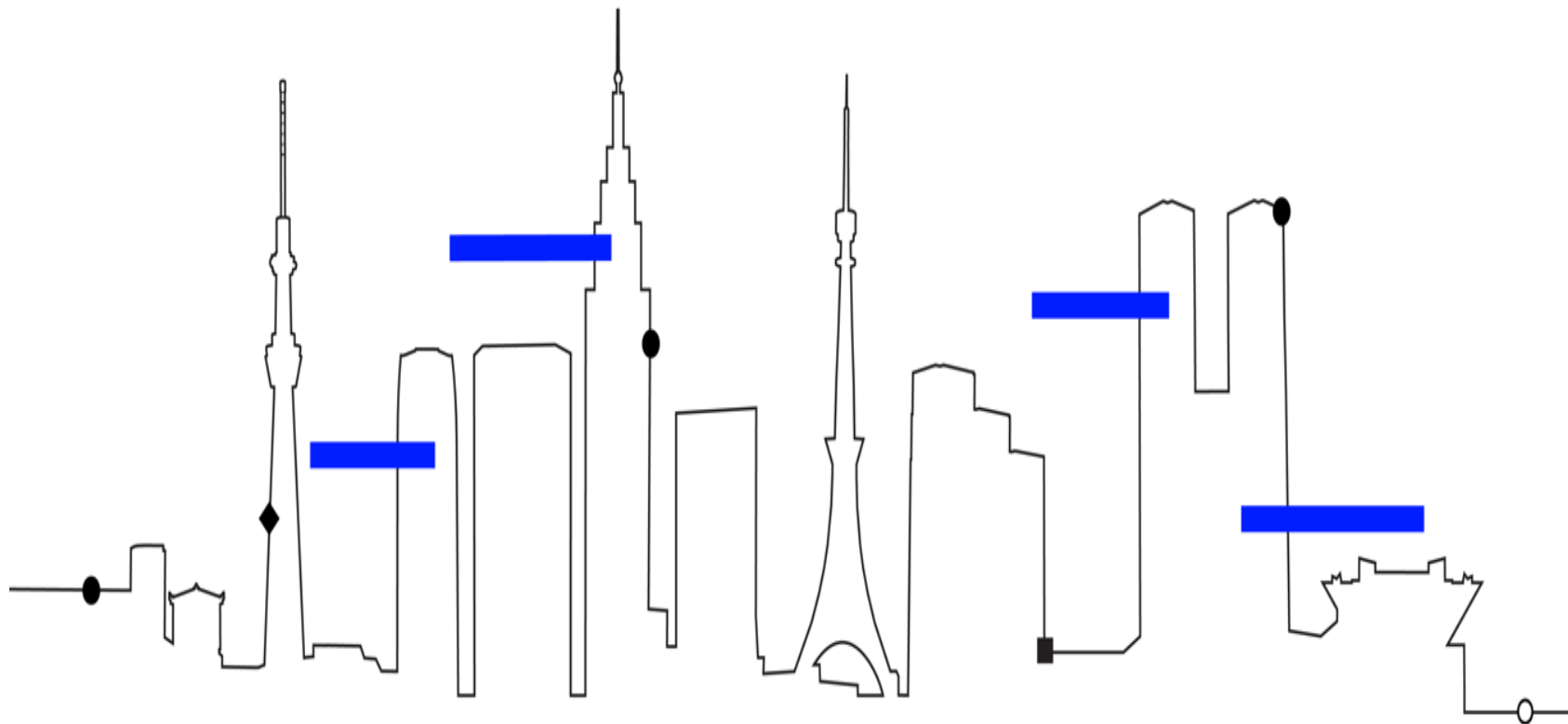


日本 M&A レビュー

2022年 上半期 | リーガル・アドバイザー



日本M&Aレビュー

2022年 上半期 | リーガル・アドバイザー

日本M&A案件 情報概要

日本関連のM&A 17%減少の9兆円

2022年上半期(1-6月期)の日本企業が関与するM&A公表案件は8.6兆円と、前年同期比16.9%減少し2020年以降の低水準となった。1,000億円超の案件は総額4.9兆円、前年同期比29.7%減少。一方、案件数ベースでは合計24件と14.3%の増加となった。日本関連の案件数は2,224件と前年同期比7.6%減少となった。

工業が首位

業種別で見ると、最も買収の対象となったのは工業で、総額2.8兆円、前年同期比132.5%増加となり、31.5%のシェアを占めた。2位はハイテクノロジーで前年同期比35.8%減少の2.4兆円となり、27.9%のシェア、3位は金融で1兆円に達し11.7%を占めた。

バイサイド フィナンシャルスポンサー アクティビティ 75%増加

日本企業を対象としたフィナンシャルスポンサーが関与するM&A(海外・国内案件を含む)は、総額2兆円と前年から75.3%、案件数は7.8%(742件)増加し、金額及び件数ともに、1-6月期ベースで1980年の集計開始以来最高水準となった。これには、KKRが設立した買収目的会社の、HTSKによる日立物流買収案件(7,686億円)、伊藤忠商事及び投資ファンドの日本産業パートナーズ(JIP)が共同出資した、HCCIホールディングスによる日立建機取得案件(1,825億円)が含まれる。

OUT-IN案件 44%増加 IN-OUT案件 42%減少 国内案件5%減少

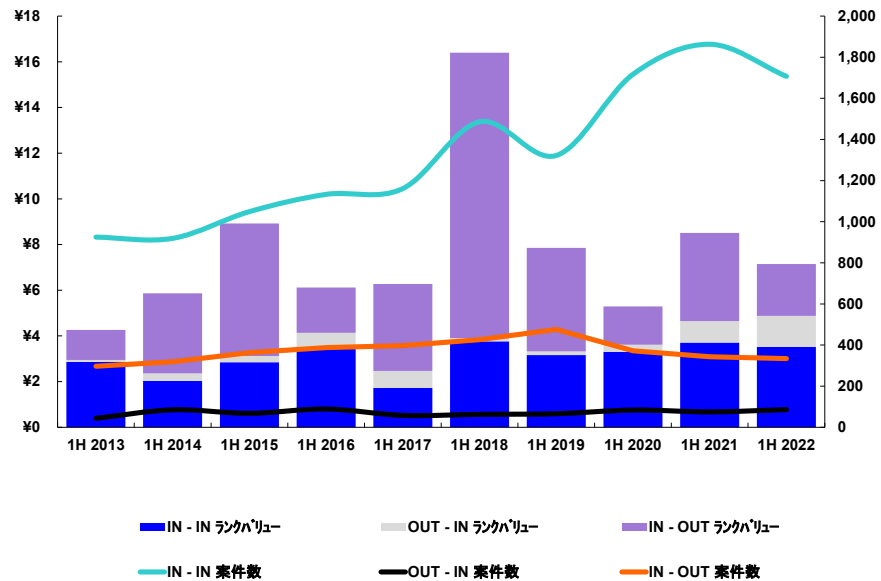
1-6月期のOUT-IN案件は、前年同期比44.2%増加の総額1.4兆円、2018年以降4年連続の増加となった。買い手の大半は米国で92.9%のシェアを占めた。これには前述のHTSKによる日立物流買収案件(7,686億円)、KKRの子会社で76株式会社の三菱商事UBSリアルティ買収案件(2,300億円)が含まれる。一方、IN-OUT案件は、総額2.3兆円と前年同期比41.2%の減少となった。日本企業による米国投資は総額9,750億円で43%のシェアを占めたが、上半期比では57.2%減少となった。海外企業の買収国ランキングでは、1位は米国、2位はカナダ、日本は前年の5位から8位に後退し、中国は13位となった。国内案件は、総額3.5兆円と、前年同期比5%減少となったが、過去10年で見ると2番目の高水準となった。国内の首位案件となったのは、NTTとNTTデータによる海外事業再編案件(2,553億円)。4-6月期の国内サステナブル関連では、リニューアブル・ジャパン傘下の合同会社RJ7号による日本再生可能エネルギーインフラ投資法人の取得案件(412億円)が発表された。

トップアドバイザーは森・濱田・松本法律事務所

2022年上半期の日本関連公表案件 金額ベースのM&Aリーグテーブルは、森・濱田・松本法律事務所が総額2.7兆円で首位。案件数ベースのリーグテーブルでは、西村あさひ法律事務所が合計74件で2連覇となった。

日本M&A マーケット別ランクバリューの構成比

(兆円)

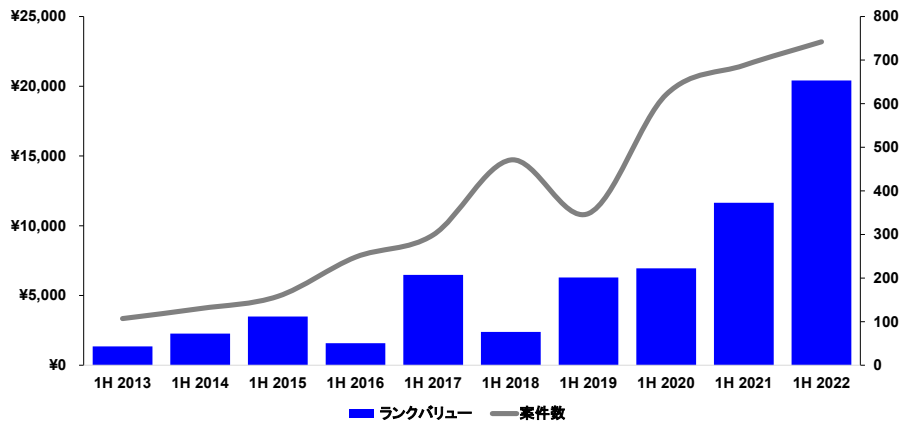


日本M&A 上位案件

ランク日	被買収側企業	被買収側国籍	ランクバリュー (億円)	買収側企業	買収側国籍
2022年4月28日	日立物流	日本	7,686.0	HTSK	日本
2022年1月31日	バンジー	米国	4,148.6	ソニー・インタラクティブエンタテインメント	米国
2022年3月25日	トレルボルグ・ホイール・システムズ・ホールディングAB	スウェーデン	2,824.8	横浜ゴム	日本
2022年5月9日	NTTデータ・海外事業	日本	2,553.1	NTT	日本
2022年3月18日	GMクルーズホールディングス	米国	2,490.4	ゼネラル・モーターズ	米国
2022年3月17日	三菱商事 UBS リアルティ	日本	2,300.0	76株式会社	日本
2022年4月28日	日立物流	日本	2,219.8	日立物流	日本
2022年5月13日	近鉄エクスプレス	日本	2,128.2	近鉄グループホールディングス	日本
2022年3月22日	コインチェック	オランダ	2,090.7	サンダーブリッジ・キャピタル・パートナーズ	米国
2022年5月16日	ゴスホーク・アビエーション・航空機リース事業	アイルランド	2,034.7	SMBCアビエーション・キャピタル	アイルランド

日本M&A バイサイド フィナンシャル・スポンサー・アクティビティ

(億円)



日本企業関連 公表案件 (AE51a)						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
		前年同期比		前四半期比		
		-17%		-8%		
リーガル・アドバイザー	順位 2022	順位 2021	ランクバリュ (億円)	市場占有 率	前年同期比 (占有率)	案件数
森・濱田・松本法律事務所	1	3	26,558	30.7	12.3	66
西村あさひ法律事務所	2	2	24,545	28.4	8.0	74
長島・大野・常松法律事務所	3	1	15,290	17.7	-4.4	42
シンブロン・サッチャー・アンド・パートナー	4	25*	14,297	16.6	14.5	4
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	5	4	8,885	10.3	-6.8	43
TMI総合	6	23	7,534	8.7	5.4	40
Wilson Sonsini Goodrich & Rosat	7	39	6,635	7.7	6.9	5
Cleary Gottlieb Steen & Hamilton	8	91*	5,392	6.2	6.2	3
中村・角田・松本法律事務所	9	51	4,780	5.5	5.2	4
サリヴァンアンドクロムウエル	10	48	4,217	4.9	4.6	3
ミルバンク	11	-	3,711	4.3	4.3	3
ポール・ワイズ	12	21	3,180	3.7	0.3	3
フレッシュフィールドズブルックハウスデリンガー	13	35	2,967	3.4	2.1	3
Oooley LLP	14	91*	2,825	3.3	3.3	1
Weil Gotshal & Manges	15	-	2,490	2.9	2.9	1
Cravath, Swaine & Moore	16	-	2,322	2.7	2.7	2
カークランド・アンド・エリス	17	6	2,301	2.7	-11.0	5
クリフォード・チャンス	18	14	2,292	2.7	-4.1	6
モリソン・フォースター	19	10	2,209	2.6	-5.2	11
De Brauw Blackstone Westbroek	20*	-	2,091	2.4	2.4	2
Nelson Mullins Broad and Cassel	20*	-	2,091	2.4	2.4	1
Little Mendelson Fastiff & Ticky	20*	-	2,091	2.4	2.4	1
アレン・アンド・オーヴェリー	20*	91*	2,091	2.4	2.4	2
Arthur Cox	24	-	2,035	2.4	2.4	1
市場合計			86,399	100		2,224

日本企業関連 完了案件 (AG52a)						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
		前年同期比		前四半期比		
		-54%		-21%		
リーガル・アドバイザー	順位 2022	順位 2021	ランクバリュ (億円)	市場占有 率	前年同期比 (占有率)	案件数
森・濱田・松本法律事務所	1	3	19,063	31.7	-7.6	64
西村あさひ法律事務所	2	1	15,004	24.9	-21.2	66
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3	6	8,026	13.3	-16.1	48
サリヴァンアンドクロムウエル	4	68	6,768	11.2	11.1	9
ホワイト&ケース	5	4	6,444	10.7	-25.1	8
長島・大野・常松法律事務所	6	5	5,496	9.1	-25.9	29
デービス・ホーク・アンド・ウォードウエル	7	2	5,346	8.9	-31.6	5
TMI総合	8	22	4,377	7.3	4.7	37
フレッシュフィールドズブルックハウスデリンガー	9	30	4,178	6.9	5.8	5
Cravath, Swaine & Moore	10	-	2,600	4.3	4.3	2
Weil Gotshal & Manges	11*	-	2,490	4.1	4.1	1
ポール・ワイズ	11*	90*	2,490	4.1	4.1	5
Wilson Sonsini Goodrich & Rosat	13	39	2,486	4.1	3.5	4
レイサム&ワトキンス	14	15	2,468	4.1	-7.6	5
CMS	15	88	2,337	3.9	3.9	2
シンブロン・サッチャー・アンド・パートナー	16	7	2,300	3.8	-14.0	2
ペーカー&マッケンジー	17	18	1,844	3.1	-1.1	2
ミルバンク	18	-	1,677	2.8	2.8	2
御堂筋法律事務所	19	-	1,426	2.4	2.4	3
淀屋橋・山上合同	20	-	1,407	2.3	2.3	3
中村・角田・松本法律事務所	21	13	1,292	2.2	-13.7	2
Cleary Gottlieb Steen & Hamilton	22	14	1,243	2.1	-13.8	1
Dentons	23	90*	1,184	2.0	2.0	2
モリソン・フォースター	24	19	1,004	1.7	-2.2	5
市場合計			60,229	100		1,704

国内案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース/不動産案件を除く			
		案件数ベース	
リーガル・アドバイザー	ランクバリュ (億円)	リーガル・アドバイザー	案件数
森・濱田・松本法律事務所	12,705	西村あさひ法律事務所	58
西村あさひ法律事務所	10,812	森・濱田・松本法律事務所	47
長島・大野・常松法律事務所	9,748	TMI総合	37
TMI総合	7,361	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	32
中村・角田・松本法律事務所	4,780	長島・大野・常松法律事務所	27

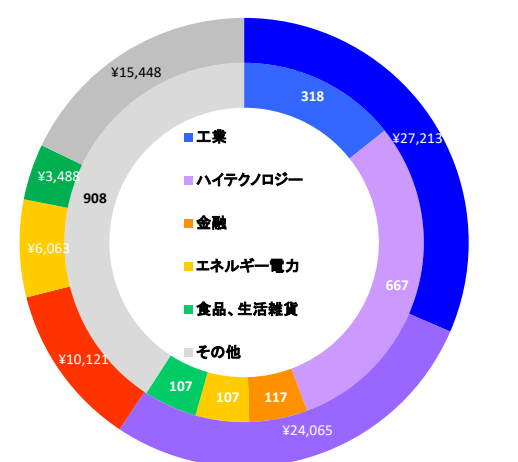
IN-OUT案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース			
		案件数ベース	
リーガル・アドバイザー	ランクバリュ (億円)	リーガル・アドバイザー	案件数
Wilson Sonsini Goodrich & Rosati	6,635	長島・大野・常松法律事務所	12
Cleary Gottlieb Steen & Hamilton	5,392	モリソン・フォースター	8
サリヴァンアンドクロムウエル	4,217	西村あさひ法律事務所	6
長島・大野・常松法律事務所	3,096	ハーバードスミスフリーヒルズ	6

OUT-IN案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース			
		案件数ベース	
リーガル・アドバイザー	ランクバリュ (億円)	リーガル・アドバイザー	案件数
西村あさひ法律事務所	12,279	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	9
森・濱田・松本法律事務所	11,239	森・濱田・松本法律事務所	8
シンブロン・サッチャー・アンド・パートナー	9,986	西村あさひ法律事務所	8
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3,145	Kim & Chang	4
長島・大野・常松法律事務所	2,446	長島・大野・常松法律事務所	3
		オック・ハリントン・アンド・サクリフ	3

日本企業関連 公表案件 (AE51a)						
案件数ベース/不動産案件を除く						
		前年同期比		前四半期比		
		-8%		-29%		
リーガル・アドバイザー	順位 2022	順位 2021	案件数	市場占有 率	前年同期比 (占有率)	ランクバリュ (億円)
西村あさひ法律事務所	1	1*	74	3.3	-0.9	24,545
森・濱田・松本法律事務所	2	1*	66	3.0	-1.2	26,558
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3	4	43	1.9	-0.6	8,885
長島・大野・常松法律事務所	4	5	42	1.9	0.0	15,290
TMI総合	5	3	40	1.8	-1.0	7,534
三浦法律事務所	6	6	14	0.6	-0.2	1,489
モリソン・フォースター	7	8*	11	0.5	0.1	2,209
大江橋法律事務所	8*	47*	8	0.4	0.3	357
Kim & Chang	8*	17*	8	0.4	0.1	620
ハーバードスミスフリーヒルズ	8*	11*	8	0.4	0.1	950
ホワイト&ケース	8*	10	8	0.4	0.0	515
日比谷中田法律事務所	12*	11*	7	0.3	0.0	4
Lee & Ko	12*	27*	7	0.3	0.1	1,313
クリフォード・チャンス	14*	8*	6	0.3	-0.1	2,292
Gibson Dunn & Crutcher	14*	70*	6	0.3	0.3	800
シドリー・オースティン法律事務所	16*	27*	5	0.2	0.0	1,281
Wilson Sonsini Goodrich & Rosati	16*	17*	5	0.2	-0.1	6,635
東京国際法律事務所	16*	34*	5	0.2	0.1	415
カークランド・アンド・エリス	16*	27*	5	0.2	0.0	2,301
市場合計			2,224	100		86,399

日本企業関連 完了案件 (AG52a)						
案件数ベース/不動産案件を除く						
		前年同期比		前四半期比		
		-10%		-22%		
リーガル・アドバイザー	順位 2022	順位 2021	案件数	市場占有 率	前年同期比 (占有率)	ランクバリュ (億円)
西村あさひ法律事務所	1	2	66	3.9	-0.4	15,004
森・濱田・松本法律事務所	2	1	64	3.8	-1.9	19,063
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3	3	48	2.8	-1.0	8,026
TMI総合	4	5	37	2.2	-0.5	4,377
長島・大野・常松法律事務所	5	4	29	1.7	-1.5	5,496
Kim & Chang	6*	12	9	0.5	0.1	388
日比谷中田法律事務所	6*	23*	9	0.5	0.2	15
三浦法律事務所	6*	6*	9	0.5	-0.4	799
サリヴァンアンドクロムウエル	6*	59*	9	0.5	0.4	6,768
ホワイト&ケース	10	8	8	0.5	-0.2	6,444
大江橋法律事務所	11	40*	7	0.4	0.3	61
Lee & Ko	12	13*	6	0.4	0.0	846
フレッシュフィールドズブルックハウスデリンガー	13*	32*	5	0.3	0.1	4,178
デービス・ホーク・アンド・ウォードウエル	13*	10	5	0.3	-0.2	5,346
ハーバードスミスフリーヒルズ	13*	23*	5	0.3	0.0	767
モリソン・フォースター	13*	9	5	0.3	-0.3	1,004
Gibson Dunn & Crutcher	13*	40*	5	0.3	0.2	758
レイサム&ワトキンス	13*	6*	5	0.3	-0.6	2,468
ポール・ワイズ	13*	59*	5	0.3	0.2	2,490
クリフォード・チャンス	20*	13*	4	0.2	-0.2	331
Wilson Sonsini Goodrich & Rosati	20*	17*	4	0.2	-0.1	2,486
市場合計			1,704	100		60,229

ターゲット 業種別ランクバリュと案件数



外輪:ランクバリュ(億円)
内輪:案件数

*は同順位を表す

Mergers & Acquisitions クライテリア

2022年上半期 | リーガル・アドバイザー

プレスリリースに関するお問い合わせ先:

広報担当:
青井 康恵
E-mail: yasue.aoi@lseg.com

クライテリア、案件情報に関するご質問、リーグテーブル参加に関するお問い合わせ先:

本橋 馨
Tel: +813 6441 1338
E-mail:
kaori.motohashi@lseg.com

公表または完了案件ベースのリーグテーブル・ランキングは、リフィニティブが認識している2022年1月1日から2022年6月30日の期間に公表または完了した案件を対象としており、今期および昨年の全てのデータは、日本時間2022年7月1日午前10時に抽出したものである。ランキングにおける取引金額はすべて日本円で表示され、不動産案件は除外している。

リーグテーブル対象となるのは、合併、買収、市場を介さない自己株式取得、スピノフ、公開買付による自社株買い、少数株主持ち分(50%以下)の株式取得、及びデット・リストラクチャリング案件である。

公開買付・合併案件は、その案件が完了した日付をもって有効と見なす。

取引金額のついていない場合も対象案件となり、その場合取引金額は表示されない。

案件に関与したフィナンシャル及びリーガル・アドバイザーは、少数株主やジョイントベンチャーパートナーの代表、案件の一部のみに加わった場合、もしくはリフィニティブが案件の参加者について認識していない場合を除き、フル・リーグテーブル・クレジットが付与される。

関連リーグテーブルは、被買収側、買収側、あるいは最終親会社のいずれかが特定の地域や国籍にある案件が含まれる。相対取引による少数持分取得案件の売り手および売り手の最終親会社の国籍も地域別クレジットが付与される。

リーグテーブル、コメント、チャートはランク日ベースで作成され、案件ステータスが Intended (買収の意思表示があったもの)、Pending (継続中)、Partially Completed (部分的に完了)、Completed (完了)、Pending Regulatory (関連官公庁承認待ち)、及び Unconditional (無条件) の案件を対象とする。ランク日は案件の取引金額が最初に公表された日と定義する。

リフィニティブについて

ロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の Refinitiv(リフィニティブ)は、金融市場のデータとインフラストラクチャの提供で世界をリードしています。リフィニティブは、約190カ国にわたって4万以上の企業や40万を超えるお客様にサービスを提供しながら、世界中の金融市場に関わる人々を支援しています。また、重要な投資や取引、リスク判断をお客様に自信をもって行っていただくための情報やインサイト、テクノロジーを取り揃えています。独自のオープン・プラットフォームと業界トップクラスのデータおよび専門的な知識を組み合わせることで、人々を取引機会と選択肢をつなぎ合わせ、お客様とビジネス・パートナーの皆様のパフォーマンス、革新、成長を促進してまいります。詳しくはウェブサイトをご参照ください。 <https://www.refinitiv.com/ja>

本書に表示されるグラフ又は図の複製を希望される場合、yasue.aoi@lseg.com までお問い合わせ下さい。

リフィニティブは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、リフィニティブ又はリフィニティブの第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、リフィニティブは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告もしません。

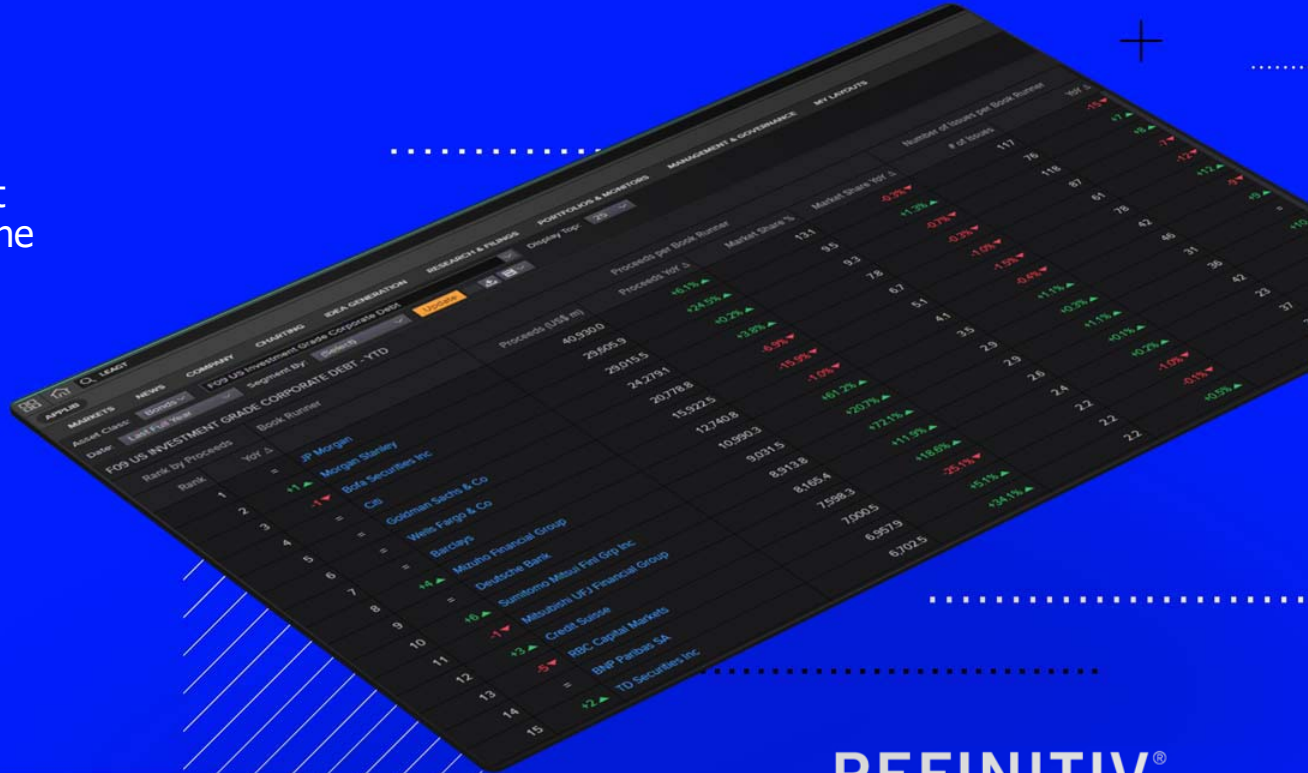
© 2022 Refinitiv. All rights reserved.

Refinitiv及びRefinitivロゴは、Refinitivの商標であり、登録商標となっています。本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。

SEE YOUR NAME AT THE TOP.

Refinitiv has the leading proprietary and independent investment banking fee model and league tables in the market, relied upon by the financial press and deal makers around the world.

Contact us at DealFees@refinitiv.com to ensure your name is represented.



An LSEG Business

